

科目コーディネータ (科目責任者)	松政 正俊 教授				問合せ先	松政教授		
科目コーディネータ所属	教養教育センター 生物学科				連絡先	内線5045		
講義場所	-							
区分等	区分	講義	回数	前期 8 回	単位	1	配当年次	1・2
担当教員	松政 正俊 教授							
教育成果 (アウトカム)	教育成果						該当するディプロマポリシー	
	行動目標に示したテーマについての講義およびディスカッション、さらに基礎的な事項についての予習・復習により、医学研究の遂行および教育に資する人材に要求される科学的な思考力、生物学的知識が身につく。						1,5,6	
達成目標	達成目標				対象講義			
	(1) 具体的な仮説検証のプロセスを想定し、帰納法と演繹法を説明できる。				(1)			
	(2) 生物の特性を論じるとともに、生物界におけるヒトの特徴を述べることができる。				(2)			
	(3) 細胞、個体および生態系レベルでの物質とエネルギーの流れを考察し、説明できるようになる。				(3)			
	(4) フィードバックによる恒常性維持のしくみを、具体例を示しつつ説明できる。				(4)			
	(5) 分子、細胞および組織レベルの自己・非自己の認識と免疫との関連を考察し、説明できるようになる。				(5)			
	(6) 2つのタイプの細胞分裂による遺伝情報の伝達様式を比較し、解説できるようになる。				(6)			
	(7) 遺伝情報の伝達に誤りが生じる仕組みを理解し、遺伝病と遺伝子病の発生機序の基本を説明できる。				(7)			
資格取得等	特になし。							
成績評価方法	受講票により総合的に評価する。成績は、ABCD (A:100~80点、B:79~70点、C:69~60点、D:59~0点) の4段階評価とし、ABC (60点以上) を合格とする (60点未満は再提出)。							
特記事項	<p><履修に関する情報>履修申請の際には事前相談に応じる。社会人大学院生など、勤務等で講義に出席できない場合は、日程の調整に応じる。</p> <p>各講義に対する事前事後学修は4時間程度を要し、内容は担当教員に確認すること。</p> <p>受講票の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。</p> <p>講義資料、課題提出に関しては、Web Classを活用する。</p> <p>受講後2週間以内に「受講票」を作成し、Web Classにアップロードすること。なお、講義を欠席した場合は、医学部教務課大学院担当まで連絡すること。</p> <p>秋入学生は、e-learningシステムから講義動画を視聴し、別途指定する期限までに「受講票」をWebclassにアップロードすること。</p>							
教科書・参考書								

●講義日程

月日	時限	内容/到達目標	担当教員	講義場所
5月13日(月)	5	(1) 医学と生物学—生命科学の思考法— 具体的な仮説検証のプロセスを想定し、帰納法と演繹法を説明できる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
5月20日(月)	5	(2) 生物界におけるヒト 生物の特性を論じるとともに、生物界におけるヒトの特徴を述べることができる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
6月3日(月)	5	(3) 物質とエネルギーの流れ 細胞、個体および生態系レベルでの物質とエネルギーの流れを考察し、説明できるようになる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
6月10日(月)	5	(4) 恒常性維持のしくみ フィードバックによる恒常性維持のしくみを、具体例を示しつつ説明できる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
6月17日(月)	5	(5) 自己と非自己 分子、細胞および組織レベルの自己・非自己の認識と免疫との関連を考察し、説明できるようになる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
6月24日(月)	5	(6) 遺伝情報の伝達様式 2つのタイプの細胞分裂による遺伝情報の伝達様式を比較し、解説できるようになる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
7月1日(月)	5	(7) 伝達の誤りと発現 遺伝情報の伝達に誤りが生じる仕組みを理解し、遺伝病と遺伝子病の発生機序の基本を説明できる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom
7月8日(月)	5	(8) 社会と生物学 人間の諸活動によって生じる問題を列挙し、解決策を考えることができる。	松政正俊 (生物学科)	Zoom